

全日本博物館学会 2019年度 見学会+研究会のご案内

と き 2019年8月24日(土) 14:00~16:00

と ころ 美濃加茂市民ミュージアム

(岐阜県美濃加茂市蜂屋町上蜂屋 3299-1)

【開催趣旨】

2019年は国際博物館会議 (ICOM) 名誉会員であった棚橋源太郎 (岐阜県生まれ / 1869~1962) の生誕 150年の年にあたります。棚橋は1906年に東京高等師範学校附属東京教育博物館館長になって以後、理科教育の開拓とともに本格的に博物館事業に関わるようになります。海外留学や赤十字博物館長などを歴任しつつ、博物館が行う様々な活動の実践と理論の両面から尽力し多くの著作をのこしました。また博物館事業促進会(現在の日本博物館協会)の創設(昭和3年)や博物館法の制定、学芸員の養成など社会的存在としての博物館の位置付けにも貢献し、現在の博物館の世界に今も大きな影響を与えています。

美濃加茂市民ミュージアムでは、彼を取り巻く様々な人物や自身の残した文献や資料などを紹介し、棚橋が目指していた博物館の姿や現在の博物館の在り方を考えていく趣旨で展覧会「日本の博物館は岐阜から展」(会期2019.7.20~9.8)が開催されます。

学会では、次のように見学会と研究会を企画しました。現在の博物館の基盤を築いた棚橋の業績を俯瞰し今後の博物館が進むべき道を考える機会にしたいと思います。

【会場】 美濃加茂市民ミュージアム

住所：岐阜県美濃加茂市蜂屋町上蜂屋 3299-1

TEL：0574-28-1110 / fax：0574-28-1104 <http://www.forest.minokamo.gifu.jp>

(JR美濃太田駅下車後 タクシー5分、徒歩18分) →ミュージアム

【主催】 全日本博物館学会
美濃加茂市民ミュージアム

【参加費】 無料

【スケジュール】

13:30 受付 (研修室)

14:00 展示見学 (企画展示室：担当学芸員による解説)

15:00 研究会 (研修室：参加者相互による。司会は全日本博物館学会委員が担当)

16:00 終了

17:30 交流会 (希望者) (JR美濃太田駅周辺を予定)

《参加申し込み》

下記メールアドレスに、氏名、所属、交流会参加希望の有無を添え、準備の都合上、8月16日までにお申込みください。

メールアドレス：misako.namiki@nifty.com

*メールをお使いでないかたは、FAXで上記内容を0554-28-1104(美濃加茂市民ミュージアム)までお送り下さい。

《お問い合わせ》

- ・全日本博物館学会行事担当：並木美砂子 misako.namiki@nifty.com
- ・美濃加茂市民ミュージアム：可児光生 k729k729@kani.or.jp